



ここにひまわりを...
たね 第66号
ひまわり

社会福祉法人 ひまわり 広報部発行 杵築市 ひまわり 検索

0978-52-2233 0978-66-5500 http://www.wel-himawari.net

社会福祉法人ひまわり理念
・利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接すること
・地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献すること

基本方針
・利用者があるがまの姿を受け入れ、見守り、優しい安らぎのある施設にします
・利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考え、安全で平等な援助に努めます
・地域の関係機関と連携し、地域福祉の推進と向上を目指します
・社会で通用する接遇を修得し、利用者にも明るく（気持ちの良い態度で接します）
・日々向上心を持って、専門機能の研鑽に努めます



衛生委員会合同研修会

9月21日に衛藤大典先生を講師にお願ひし、ひまわり衛生委員会主催の「胃ろう」に関する研修会が開催されました。胃ろうの管理の方法やアクシデントが起こった際の対処法、また、胃ろう造設のメリット、デメリットについて、延命としての胃ろうの考え方まで広範囲に及ぶ内容で、大変勉強になりました。今後もこういった研修会を行い、法人全体のレベルアップを目指し、地域に根付き、必要とされるサービス提供を行っていきます。

学習療法

三楽園では、生活動作の意欲を引き出す効果が期待できる学習療法





三楽園利用様絵手紙「あけび」西村重子様作品

エコバッグ作成

利用者様と古新聞を使用しエコバックを作成しました。

法を取り入れております。計算問題、漢字の読み書き、間違い探しなどをする事で記憶力や感情抑制に関する脳の部分が活性化になるとされ「頭の体操」として多くの人が実践されているようです。「漢字の読みは何とかが分かるが漢字を書けと言われても忘れてしまった」等と笑いながら楽しく実践しております。

訪問看護通信

きつき訪問看護ステーション

秋風邪にご注意を

秋は寒暖の差が激しい季節です。日中は暖かくても朝晩は冷え込みます。夏バテから抜け出せないまま免疫力も低下し、さらに1日の温度変化に体がついて行けない状態もあるようです。天候不順のため、はつきりしない風邪も流行してきます。小まめに衣服調整を心がけましょう。

鼻風邪が長引くと感じている人は夏ゆみやくしゃみ、鼻水など、花粉症の症状が出たら、その原因は「草本（そうほん）花粉」かもしれません。草本花粉とは、イネ科やキク科、ブタクサ属などの、背が低い、いわゆる雑草の花粉です。丈が低く、花粉は数10mの範囲にしか広がりません。生えている場所に近づかなければ、かなり花粉を避けることができます。

また、昨年話題になりましたが、冬の病のマイコプラズマ肺炎が急増しています。小児にかかることが多く、発熱やだるさ、解熱後も乾いた咳が3〜4週間続きまます。抗菌薬で治療しますが重症化する場合もあり注意が必要です。

リハビリDE自立支援

皆さんこんにちは。お元気ですか？ お彼岸も終わり体調はいかがですか。今回は杖などの福祉関連機器のポイントをご紹介します。転ばぬ先の杖

障害の程度や使用目的によって杖の適応は異なりますがポイントとして杖の長さを調整します。a 常用の履物、または装具をつけて起立する。b 杖の握り部分を持ち肘が三十度ほど曲がるようにする。c 杖先が足小指の外側15cmの所から握り部分を持った手のひらまでが杖の長さとなります。

ポータブルトイレ

低いと立ち上がりにくく、逆に高いと不安定になつてしまふトイレごと転倒する恐れがあります。車いすやベッドの高さに合わせたり、軽すぎず安定性のある物を選びます。

ベッド

車いすを使用の場合では車いすの座面とポータブルトイレの座面、さらにベッドの高さの三者の面を揃えるようにします。高さ調整式のベッドが便利です。

車いす

車いすと使用者が直接触れる部分に重点をおきます。背もたれの高さと幅、シートの幅や奥行、肘置きの高さなど車いすと使用者間の間隔に注意します。項目が多いので業者の方からなどの助言を頂くことをおすすめします。

では、また次回...

今宮 古賀

毎月二〇日発行 編集責任者 社会福祉法人ひまわり 高尾毅一

編集後記

秋深し、しかし憎きは、我が体重（字余り）。さて、今年も早いもので残すところ2ヶ月少々となりました。皆様風邪などひかれてないでしょうか？

先日、どぶろく祭りに出かけました。お参りした事がある方はご存知だと思いますが、境内にあがるには急な勾配の階段を登らなければなりません。さあ登るか！と、一歩踏み出し前を見ると初老の紳士が私の前を登っています。その紳士、ビシッと背広を着こなし、しっかりと見えますが恐らく膝が悪いのでしよう階段を2段、3段登り1分間休みを繰り返してきます。これでは境内に到着するまで何時間掛かるか判りません。しかも階段の真ん中を登っていきす抜く事が出来ません。さてどうしたものか？と思案に暮れていると、私の後ろを登っている参拝者が一人、二人と、登り階段、下り階段と別れている階段を無視して下り階段から登り、その初老の紳士と私を追い越して行くのです。その手があったか！と、私も紳士を追い越そうと思いましたが、私の服装はおなじみ水色ポロシャツ青ジャージのひまわり制服。地元の皆様の目があり下手な事は出来ません。よし！おんぶして差し上げようと思いましたが、それも万が一こけてしまつて怪我でもされたらどうしようかと心配になり却下です。そうだ！難しく考えることはない、普通に「すみません、急いでいるので道を譲っていただけませんか？」と、やんわりと伝えれば解決するのではないかと、それでいいかと勇気を振り絞って声を掛けました。私「すみません」紳士「...」私「あ、すみません！」紳士「...」大きな声で声をかけました、しかし周囲の音がかき消されたのか、それとも耳が遠いのか聞こえないようです。そこで最終手段を思いつきました。滑りそうで危険ですが階段のへりを素早く登り紳士を抜く。もうこれしかない。そう思い、紳士が立ち止まった瞬間「階段のへりをダッシュし、見事、紳士の前に立つことが出来ましたが、そんな私に紳士が一言「そんな所登ったら危ないわ！気をつけなえ！」本気で怒られました。気を遣ったつもりが逆効果でした。。。。

大変申し訳ございませんでした。

高尾

また、園児たちが歌や踊りを披露してもらい、利用者様方はその可愛らしい姿に目を細めていました。園児のみんな、どうもありがと



また、園児たちが歌や踊りを披露してもらい、利用者様方はその可愛らしい姿に目を細めていました。園児のみんな、どうもありがと



瑞雲荘 運動会

スポーツの秋です。瑞雲荘でも9月25日に毎年恒例の運動会を開催しました。

また、園児たちが歌や踊りを披露してもらい、利用者様方はその可愛らしい姿に目を細めていました。園児のみんな、どうもありがと



瑞雲荘では9月より毎月第2第4水曜日に安岐町の老人保健施設「ウエルハウス」より音楽療法士の田辺先生をお招きして音楽療法を行っております。昔、聴いた親しみのあるメロディーに触れ、懐かしさのあまり涙を流されたり、リズムに合わせて手拍子を取りながら体を動かしたりと普段瑞雲荘で行っている音楽レクレーションとはひと味もふた味も違う内容です。月に2回の音楽療法を皆様楽しみにされておりまして。音楽を通じて利用者様方の心と体が元気になるばと願っております。

音楽療法



きつきの里デイサービス

敬老会

きつきの里デイサービスでは敬老会を行いました。最初の出し物は寸劇「子連れ狼」でした。職員が登場人物に扮して本物が・大五郎役の職員がセリフをド忘れ！予定していたシナリオからは大きく外れはしましたが利用者様が笑ってくださいさり無事に劇を終えることができました。

次々と催し物が行われ、歌のトップテンでは、北島三郎やあみん、水森かおりに扮



おはぎ作り

利用者の皆様でおはぎを作りました。おはぎ作りの経験のある方は率先して他の利用者様の分までお米をついていました。おはぎ作りを終えた利用者様に感想を聞くと、おはぎを始めて作ったとおっしゃる方や次は別なおやつ作りにも挑戦したいという声がありました。そして手作りして皆で食べるおはぎは格別でした。



続いて笑いのトップテンです。劇「金の斧銀の斧」ではアドリブの効いた劇に利用者様も魅せられていました。またゲストに高橋健吾先生をお呼びし、お祝いの言葉「祝長寿」「無量寿」をいただきました。



秋の味覚

秋の味覚と題して豪華なご馳走が振舞われました。さんまに栗ご飯など美味しいような物ばかりです。利用者様の皆様は秋の味覚を満喫されていました。



フラダンス

綺麗なドレスに着替えたプロドリムフラダンスの方々のダンスを見てとても利用者様は幸せな表情でした。ありがとうございました。



避難訓練

9月24日に杵築消防署立会の元、避難訓練を行いました。実際に職員が消火器を使用し、火を消したりと、実践に近い形での訓練となりました。より短時間により安全に利用者様に避難していただくためには常日頃からの訓練や、避難経路の確認や、消火機器の点検等が必要であると再確認した次第であります。



ショッピング

10月12日に杵築のマルシヨクヘシヨッピングに出掛けました。それぞれの好みのお菓子や、衣類を選び購入し利用者の皆様はご満悦の様子でした。皆様月に一度のショッピングを楽しみにされています。

